

富沢中学校生徒の体験学習実施

マネースクールでお金の大切さ実感

平成26年11月11日(火)～14日(金)の4日間、仙台市立富沢中学校さんのご依頼により当金庫大野田支店に生徒さん4人を招き、職場体験とマネースクールを開催いたしました。生徒さんたちにとっては学校では触れることのできない、実際の金融機関での生の体験ができたのではないのでしょうか。



この企画は、同校において中学校2年次における「社会体験学習」の一環として、警察、消防署、保育所、区役所、農園、流通業その他の民間企業等に生徒の受け入れを依頼し例年実施されており、当金庫での実施は昨年引き続き5回目となりました。

初日と2日目は大野田支店に集合し朝の掃除や来店客への挨拶や営業店内を案内し実際の「お金の重さ」を体験していただきました。特に「金庫の中に入るのに5つの鍵が必要なこと」「金庫室の中にはお金だけでなく資料(個人情報)もたくさんあること」に驚いた様子でした。職員引率のもと店舗周辺地区へのポスティングローラーも体験していただきました。



3日目には生徒さんたちに本部を訪問して頂き、理事長との懇談や各部の見学もして頂きました。最初は緊張されていた生徒さんも理事長の気さくな語りかけに色々な話を聞くことができた喜んでおられました。4日目には金融のはたらきや、信用金庫の役割から振り込め詐欺・多重債務等現在の金融にかかわる社会問題、貨幣の歴史まで幅広く学んでいただきました。

また、4日間通じて模擬紙幣を使用してお札を数える「札勘」も体験して頂きました。生徒さんたちからは「必ず2回以上数えて正確さを心掛けていることが分かった。」等の感想がありました。

今回受講された生徒さんには毎日、その日の感想文を書いていただきましたが、とても上手な文章と達筆な文字であり、読ませていただいた役職員皆感心させられた次第です。今回の体験がお金の大切さを実感でき、生徒さんたちの将来に少しでも役立つものであったら幸いです。

